



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 情報・宣伝部
2023年3月19日 No.601

2023春闘シリーズ⑰

2023年度賃金改善等に関する申し入れ 闘いの成果を確認し妥結する！

東日本ユニオンは3月14日に申第9号「2023年度賃金改善等に関する申し入れ」の第3回団体交渉に臨み、経営側より回答が示されました。

中央本部交渉団は「持ち帰り検討」とし、直ちに中央執行委員会で協議した結果、妥結の判断に至り、3月15日に経営側に「妥結」の回答を行いました。

《闘いの成果》

- 定期昇給は「所定昇給額」を完全実施！
- ベースアップの実施！
- 昇給係数「2」相当分として要求した一律3,000円の加算！
- エルダー社員の基本賃金引き上げの実現！

3月2日からスタートした団体交渉では、各職場から寄せられた社員の「声」を経営側に直接届けてきました。私たち東日本ユニオンは、3月14日の会社回答で示された「定期昇給の所定昇給額の完全実施」をはじめ、昇給係数「2」相当分として要求した社員一律3,000円の加算、エルダー社員の基本賃金への3,000円加算回答を引き出したことは成果であると確認しました。さらに回答書にある「社員の努力による経営体質の強化」「コロナ禍の2年間における賃金引き上げの状況」「物価上昇等が社員の生活へ与える影響」など、労使で認識の一致をはかってきたことも成果だといえます。

しかし「第二基本給の廃止」を含めて私たちの要求に届かなかったことや、ベースアップ回答を引き出したものの「所定昇給額の4分の1の額及び4,000円」とベースアップに職制で格差を付け「社員一律」による回答ではなかったことなどの課題があります。

2023春闘は妥結しましたが、まだまだ賃金をはじめ労働条件や労働環境に関する多くの課題があります。東日本ユニオンをさらに強化・拡大し、社員と家族の生活向上の実現をめざしていきましょう。

組織強化・拡大をもとに
労働条件・労働環境を改善していこう！